

2022-2023 姫路西ロータリークラブ 炉辺会合 A 班 議事録

日時：2023年 5月24日 18:00～

場所：花筏舟 2階

出席者：◎片岡・○榊・島田・赤西・伊賀・桂・北野・國富・仲上・中村（正）各会員

テーマ：会員増強について。

《会員増強について》

- 中村会員 意見①
- ・ロータリーに入会したら得られるメリットは何か（仕事、人脈ほか）
 - ・具体的な入会候補者がいるので勧誘してみてもは。
 - ・年間通して一つのテーマを学んでみては？（英会話、論語など）
 - ・例会の卓話を魅力あるものへ（北野氏、山田氏 ゴルフワンポイントアドバイス）
 - ・ピオレ姫路のッキングスタジオを借りて会員で昼食を作って食べる例会など
- 仲上会員 意見②
- ・私はロータリーの奨学金にお世話になり、憧れてロータリーに入会した。そのような会員が増えてほしい
- 赤西会員 意見③
- ・炉辺会合自体が会員増強だ
- 國富会員 意見④
- ・ゲストを呼んでオープン例会をしてみてもは？
 - ・魅力的な例会が必要。卓話のスキルアップ
 - ・国富氏の卓話、現在のコロナなど この会でしか言えない裏事情
- 北野会員 意見⑤
- ・西ロータリーのメンバーは女性に対してもフラットに接してくれる
 - ・女性経営者は家事など他の仕事も多い人も多く参加しにくいと思いを掛けにくい
 - ・ロータリーは会員の年齢層が広いので毎週の例会を色々な定規として感じる
- 片岡会員 意見⑥
- ・飲食関係の人に入会してほしい
- 桂会員 意見⑦
- ・具体的な入会候補者がいるので勧誘してみます。

《その他》

- ・東ロータリー、姫路ロータリーの裏事情など
- ・例会参加の服装について（作業着では？）
- ・（冗談交じり）例会の歌を止めてみては？毎回例会で歌を歌うのは違和感がある
⇒けがれた心を清める為に歌う（林野父）と教えて頂きました

第1回炉辺会合議事録（B班）

日時： 令和5年5月22日（月）18時～20時

場所： 「高浜倶楽部」姫路市広畑区高浜町4丁目26

出席者： ◎小山・○田寺・三宅・近藤・重岡・白川・永岡・林野・振角・三木（健）
三木（通）各会員

テーマ： 「会員増強について」（永遠の課題でもあり、簡単そうで難しい問題）

- ① 1名の推薦者（中谷氏）及び希望的観測で入会が見込めそうな方（池内氏、大亀山他）をどのようにアプローチするかを検討する。
- ② 女性が多い職種及び女性の経営者の企業を調査する。
例・・・社労士、薬剤師、飲食店等
- ③ 2世会員で推薦できる方を調査し、声を掛けていく
- ④ JC会員繋がり等で、入会の見込みのある方に、今の段階で声を掛け入会を勧めておく。
- ⑤ 職業分類で未会員企業を探す。但し、仕事や利益を優先での入会は避けてもらう。
- ⑥ 友達の輪を広げ、身近なところから話を進めていく。
- ⑦ オープン例会に招待する。
- ⑧ 麒麟ビール姫路支店長のような、大手企業の転勤される方でも可能性のある方を探す。

その他

- ・会社の規模等にこだわるのではなく、人物像を考えた声かけが望ましい。
- ・東クラブは5年間で23名新規会員を増やしたが、トータル会員数は大きく変化はなし。

【結論】

☆松下幸之助の格言「企業は人なり」

…RCの組織も同じ、人がクラブ構成し、人がクラブを動かし、そして活性化させる。

☆ある方、この方が当クラブに相応しく、また是非必要と思ったら、一会員の努力でOKなる時もあるだろうが、やはり組織的に動いて会員増強委員会、場合によってはクラブ全体でのフォローとバックアップで継続的な会員増強を行っていく。

第1回姫路西ロータリークラブ炉辺会合C班

日時：2023年5月24日（水）18：00～

場所：もつ鍋博多炙り炉端天神 姫路駅前

出席者：◎田路 ○関本（慶）・野瀬・岡田・備谷・藤橋・三宅会長

議題：会員増強について

<議事録>

もつ鍋の食べれない田路会員が、もつ鍋店を会場に決定し、もつ鍋ではなく一般的な居酒屋メニューコースしか用意していないと聞いた参加メンバーは大いに期待を裏切られ、前代未聞と驚愕し、大爆笑の中、和やかに炉辺会合がスタートした。

1. 会員増強の肝

(1) 会員増強委員長が存在するが、丸投げで行うのではなく、やはりその年度の会長、幹事が率先して増強活動に邁進することが重要である、と結論付けた。

要するにトップによる「どぶ板営業」が必要である。

中小企業のようにトップ自らが営業展開を行わなければ会社は危うくなることと似通っている。

(2) 年度増強目標人数を本当に入会させたい最低限人数を設定するのではなく、目標人数より何割増しも増やした目標を設定することにより、より活発に意識を高く活動でき、最終的には純増予定が見込まれるのではないかと、というような目標設定が必要である。

2. 補足的事項

(1) 現会員間の親睦の度合いが強すぎると、初めてクラブの門を叩こうとしている方々からすると案外見えない壁が出来てしまう懸念があるのでそのあたりの力加減が必要なのではないか。

(2) 各参加会員から数名候補者が出た。今後アプローチにつなげる予定。

以上

第1回炉辺会合D班議事録

日 時；令和5年 5月22日（月）18時～20時

場 所；福亭

出席者；◎萩野・○辻田・島田・石川・高吉・中村（浩）・本田・前田・小林

各会員

テーマ；会員増強について。

・現状認識・課題

- ・最大73名が56名であり、コロナ禍で減少傾向
- ・会員の中でも、手薄な世代がある
- ・2世会員の入会が少ない
- ・強烈的な勧誘が出来る人が少なくなった
- ・紹介者（スポンサー）が辞めている
- ・ロータリーの魅力として、面白いこと。
- ・女性会員を増やしていくべき。

2. 解決策

- ・同世代を勧誘する傾向が多いので、重点勧誘すべき世代をターゲットにする
- ・ロータリーの家族認知度向上、家族例会への後継者参加、遺言もありかも
- ・過去の強烈的な勧誘者を再度ロータリー入会を促す。例）オカモトハジメさん
- ・紹介者に対する責任として、一定の制限もあるべき
- ・会長の話が面白いことが大事、独自の小ネタ、会員が参加したいと思う例会を作る
- ・藤橋会員を女性勧誘のリーダーに推薦する

3. その他

- ・増強委員長を理事会に入れることで、今まで以上に現状認識、情報共有が出来るのではないか
- ・理事会で増強委員長が報告する形でもいいのではないか
- ・そもそも、増やすために増やすことがいいのか
- ・強引な勧誘は他クラブを見ていると長続きしない。人間関係が大事、ロータリーは1つの縁。

第1回炉辺会合議事録（E班）

開催日時	2023年5月24日（水） 18:10 ～	記録者	金坂
出席者	吉原（リザー）・澤田・辻・新・横山・石橋・金坂・島田幹事		

論議内容

【会員増強について】

- ・入会しても退会する会員もいる。入会してきてからのフォローが大事。
楽しい雰囲気、居心地がいいと感じれることが大事である。（温かい食事が食べられるとか）いきなり入会を決めるのではなく、お試しで入会する制度があってもいいのではないか。
- ・ロータリー加入しようと思う条件（障壁）
この3つをクリアできれば入会してくれる。
 - ① 時間
 - ・毎週昼の開催がネックの方もいるのでは無いか
⇒例えば、昼2回、夜2回にするなど工夫も必要？夜の方が出席しやすい方もいる。
会員全員にアンケートをとってみてもいいのでは。
 - ② 会費
 - ・医師会では勤務医の方は入会后5年間会費が無料となっている。
⇒例えば、入会后3年間会費を半額にする、とか無料にするとか、も考えてみては。
女性会員を増やすために、女性会員のみ半額にする。
 - ③ ステータスを感じれる
 - ・ユニフォーム（エンブレム付きブレザー）を作る。それを着て例会に出席する。
- ・結論は全員で声を掛けないと会員増強はできない。
 - ・40代、50代の会員を増やしていかないといけない。
 - ・紹介した会員は2年間会費半額にしてはどうか。

炉辺会合報告 F班

開催日時	2023年5月23日 18:00~21:00
場所	おもてなし きこう
参加者	◎帽田・○山田・島田・山水・山崎・石田・丸尾 各会員
テーマ	『会員増強について』

新会員を勧誘するにあたってネックになっていることは？

- ・現役バリバリの30代や40代にとって、月に4回（週に一回）集まるということがひっかかる
- ⇒これに対して、例えば義務出席の例会を月に2回としてあとの2回は任意出席にし、会費も半分にするとコスバも良くなる
- ・ロータリークラブに所属しているというステイタス、昔はあったが今はそれほど感じられない
- ・ロータリークラブに所属していると商売が流行る（儲かる）と言われていたが、今はそうでもない
- ・ガチガチの説教じみたことを言われるというイメージであるが、あるベテラン会員からは昔はうっとうしい先輩がいっぱいいたが、今は楽しいで！というお言葉もある。

西ロータリークラブのいいところ

- ・年齢や世代を超えて仲が良い
- ・先輩方はみんな優しい、気さくに話してくれる
- ・委員長など経験することで人間として成長できる

⇒この辺りを訴求していくしかないのでは

また、増やすことも必要だが、現会員の退会を減らすことも大事

- ・みんなが来たくなるような例会プログラムの充実や楽しい親睦行事を行っていくことも大事であると思われる。